

2022年度 京都ノートルダム女子大学

生活環境学科 公開講座



平安貴族のくらしとファッション

講師 鳥居本 幸代

京都ノートルダム女子大学 名誉教授

日時 2022年5月14日(土) 13時30分~15時

(開場13時)

会場 京都ノートルダム女子大学
ユージニア館3階 NDホール

参加無料

申込み:会場にて参加される方(先着90名)またはオンラインで参加される方は下記のQRコードまたはURLから5月11日までにお申し込みください。オンライン参加方法等は、お申し込み頂いた方に別途ご案内いたします。



<https://forms.office.com/r/5pGyezWC5q>



平安貴族のくらしとファッション

〈概要〉

5月15日は平安時代から続く葵祭の日で、路頭の儀の行列は、まさに王朝絵巻ともいえます。千年ほどタイムスリップして、貴族のくらしとファッションを探っていきましょう。

平安貴族たちは、池がある大きな庭に、開放的な住居を配置したに「寝殿造」と呼ばれる空間で暮らしていました。京都の気候に配慮した生活環境の中から、平安中期以降、束帯や唐衣裳装束(十二単)などの大型化したファッションへと変化を遂げました。また、平安時代の食生活は「引目鉤鼻」と呼ばれる容貌を作りだしたのです。

男性ファッションにおいては身分・職種などによる詳細な決まり事があり、儀式に際しては厳格に守られました。官位によって定められた色目は、男性のステータス・シンボルともなっていました。一方、女性は何枚ものアイテムを重ね着することで、オシャレを楽しむことができました。

平安貴族のファッションの最大のポイントは色目で、似合う、似合わない、好きな色、嫌いな色は問題外で、季節に合っていることが重視されました。つまり、季節の移ろいに応じた色彩で整えることで自然と一体化し、王朝人の繊細な美的表現へと発展させていったのです。

鳥居本 幸代 TORIIMOTO, Yukiyo

京都ノートルダム女子大学名誉教授

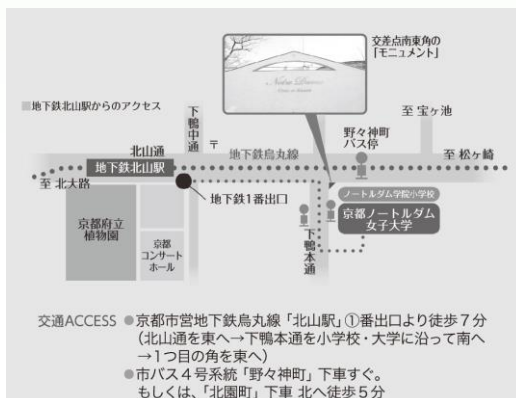
神戸女子短期大学助教授・姫路短期大学助教授・姫路工業大学助教授・京都ノートルダム女子大学教授を経て、現在は京都ノートルダム女子大学名誉教授。専門は平安朝服飾文化史、雅楽、法衣、食文化。主な著書は『平安朝のファッション文化』『精進料理と日本人』『雅楽-時空を超えた遙かな調べ』『千年の都平安京のくらし』『和食に恋して-和食文化考』『京都人にも教えたい 京都百景』『京都人のたしなみ』『阿闍梨様の料理番』など。NHK『チコちゃんに叱られる』『京コトはじめ』などテレビ番組に多数出演。



現代人間学部 生活環境学科の魅力

♪ 未来のくらしはわたしが創る ♪

- ① くらしをコーディネートするための広い学び。衣食住、家族、生活経営・経済、福祉、精神保健福祉を幅広く学べます。
- ② 2年次からはコース制
生活科学コース/生活経営・経済コース/精神保健福祉コース
- ③ 取得可能な免許や資格が豊富。中学・高等学校教諭(家庭)、二級建築士受験資格、フードスペシャリスト受験資格、精神保健福祉士受験資格等。
- ④ 実習・演習型授業で高い実践力を養う。
- ⑤ 設備が充実した特色あるLabで実践的に学ぶ。
- ⑥ 3年次からは専門ゼミに所属して、専門分野の卒業論文制作
- ⑦ 少人数制の初年次教育とキャリア教育



〈問い合わせ先〉

京都ノートルダム女子大学学事課 京都市左京区下鴨南野々神町1番地
TEL:075-706-3661 E-mail:gakuji@ml.notredame.ac.jp